

市長と語る「まちづくり座談会」意見交換(要旨)

開催日時 平成30年8月2日(木)

開催会場 美々津公民館(対象地区 幸脇・美々津・寺迫地区) 参加者数 25名

1 子育て支援に関すること

会場	発言内容	回答者	回答内容
美々津	平岩の児童クラブは、費用や支えてくれるボランティアの募集などが難しく、実現していない。自主的に夏休み中だけ、5日間ほど南日向公民館を使って取り組んだが、開設場所の問題などで継続は困難。かなり費用を伴うし、システム構築も難しい。地域と一緒にどう取り組むのか、1～2年かけてやってみないといけない。このままでは、平岩は子どもを生み育てる環境が厳しくなってしまうので検討してほしい。	市長	平岩の座談会でも昨年から進んでいない旨の指摘があった。その状況の中、まちづくり協議会の方々が、児童クラブを5日間開催してくれたことに大変感謝している。また、大王谷の座談会で、8月から、土日に子どもを預ける保育園がなくなる現状に対し、厳しい意見があった。まだ、保育士の確保や体制の問題があり、解決できていないが、子育ての充実は、移住にも繋がるので鋭意努力する。
美々津	財政的な面はわからないが、都農町は中学生の子どもまで医療費を無料にしていると若いお母さんから聞いた。日向はどうなっているのか。	健康福祉部長	市でも中学生までは、(1ヶ月)350円の自己負担で、医療が受けられるよう助成をしている。医師会との関係で無償化はしていない。都農町は、保育料無料としているが、人口規模の違いもあり、本市では保育料無料はできない状況。

2 産業振興に関すること

会場	発言内容	回答者	回答内容
美々津	インターネット環境で、光ケーブルが財光寺までしかきてない。幸脇～美々津は、対象外。自治体で推進する都農町をはじめ、高千穂や日之影、門川、延岡なども整備されているらしい。私が来て4年経つが、未だに(光ケーブル整備)進行がなく、日本でも珍しい地域だなと感じている。	市長	光ハイウェイ21、県と市町村は繋がっている。
		総合政策部長	光ファイバーによる超高速ブロードバンドは、まだ市全域に整っておらず、「waiwai」にCATV対象区域拡大をお願いしている。近々、寺迫と庄手・梶木地区を整備予定。市で取り組む場合、数十億円単位の費用が必要なため、施策としては、CATVのエリア拡大で対応するのが現実的ではないかと思っている。
美々津	観光面でインターネット環境が非常に重要になるが、主な観光地や公共施設に無線 Wi-Fi が整備されていない。海外の人が、スマホで情報を得る際、必要となるインターネット環境整備を進めてもらいたい	商工観光部長	観光地の Wi-Fi 整備は、現在、道の駅とうごうをはじめ、各観光地に整備しており、今後もエリアを拡大していく考え。イベント時は、携帯用 Wi-Fi で使える環境にしており、市内においても民間ホテルや商店も整備が進んでいる。

3 その他

会場	発言内容	回答者	回答内容
美々津	寺迫地区簡易水道は、美々津ゴルフ場や寺迫小学校、幼稚園、プロイラー(150～200棟)などに水を供給しているが、老朽化(30年)が進んでいる。都農の農業用水から取水しているが、水量が不足、限界にきている。私も非常勤で施設管理が大変。市に移管したく「説明会をやってほしい」と議員や区長を通しお願いしているが返答がない。この場で返答をいただけないか。	上下水道局長	今年度に入り、組合員の方と話している。総会では、市に移管という方向性が決まったようだが、市が管理することで、水道料金に違いができることをご理解いただく必要がある。市水道は従量制で使った分、料金が上がるので、プロイラーの方は料金が上がる。その理解と、取水源や配水池、ろ過施設など現地を一緒に見たいと思う。組合長と話をした上で、説明会を実施したいと考えている。 ※10月30日、組合側と現地立ち会いを行う。

3 その他

会場	発言内容	回答者	回答内容
美々津	昨年、国交省調査で、地区の大半が危険地域と建設課から説明があった。田の原分校が災害の避難所になっているが、去年の台風時には、道が崩れて通れず、公民館を急遽、避難所にした。しかし、その2ヶ所とも災害危険地域になる。いざという時、公民館に避難とは言えない。市の見解をおたずねしたい。	総務部長	田の原地区だけでなく、市内には、土砂災害警戒区域に避難所があるところがある。避難所は、公的な市の施設を使用しており、それ以上に安全な施設を確保するのが難しい状況。人命優先で、個人住宅が安全であれば、それを活用するなど、地域独自の判断が必要な場面もあると思う。抜本的な対策は苦勞するところでもあり、ご理解いただきたい。
美々津	町並み保存地域は、一般住宅と違い、外壁が漆喰なので、塩害もあり、劣化も早く、維持管理費が必要。教育委員会に話しても予算確保できない状況。まちなか保存で家を造っても塗装が剥げたり、シロアリの被害を受けたり、維持に苦勞している。	教育部長	限られた予算の中、優先順位を決めて、修復事業やシロアリ駆除対策を実施している。申請は、単年度で終わるよう努力しているが、件数が多い場合は、翌年、2年待ってもらう状況。国・県・市の単独補助金を活用し、市民にもお願いしながら進めており、理解いただきたい。
美々津	台風ごとに、いろんな箇所が崩れている。壊れた年に修繕ができないと、翌年、被害箇所の傷も大きくなってしまふ。被災した年なら自己負担も少なく済むのに、翌年の台風で、修繕箇所が大きくなり自己負担の増が繰り返されている。選定されている家の方々は大変だと思う。	教育部長	毎年、申請に基づき計画を持って取り組んでいるが、台風等がくれば、壁が傷んだりする被害が出ると思う。緊急的な被害対応には、補正予算を組みますが、その財源確保の問題がある。早急な年度内対応が難しい場面がでてきている。
美々津	伝建地区の意見が出ているが、予算は以前からない。私が資料館勤務の頃、他の伝建地区の方が、全部修理するのは難しいという話だった。見られるメインのところだけ補助対象にして、見えないところは、もっと自由に修繕したらと話していた。家がだめになるより、市と住民で検討しては	教育部長	国の補助事業を活用すると、審査基準に沿っているかが重要になる。基準に合わないかも知れないが、美々津の町並みにあうよう外壁(外側)の部分だけの修復を補助金の対象とすることは検討できるかと思う。内部で協議したい。
美々津	台風災害による外壁部分の塗装は、災害復旧になると思う。5年計画で何軒ずつやるとか、市の一般会計で対応するというような予算確保はできないのか。	市長	部長が話したように補助事業の審査基準など、制約があるのは確か。先程のアイデアで、見える部分と見えない部分で、別の方法でやることも検討してみないと分からないので、時間をいただきたい。
美々津	共有地の問題。寺迫地区の屋根つき運動場の駐車場が雑種地で課税対象になっている。毎年、私が税務課に行き減免申請(駐車場区分)して免除になっている。毎年の手続きを5年とか10年とかに見直しできないか。市に土地を贈与したいが、登記ができない土地は要らないと言われた。この手続きを引継ぐ後継者いないので、私ができなくなったら、大変なことになる。	市長	誰と誰の共有地か分からないが、山林とかであれば、その材を伐って利益が上がるというのもある。登記人数が多いため(登記手続きが難しく)、市も引き取れないという事情があると思う
		市民環境部長	同じ手続きが何年も続いているという状況を確認して、少し考えてみたい。 ※寺迫区長および関係者に免除申請の手続きについて説明を行う。

座談会のようす

